

# 住友化学 i - 農力だより

<http://www.i-nouryoku.com/index.html>

第95号 平成24年11月30日  
 発行 住友化学(株) アグロ事業部  
 お客様相談室 0570-058-669  
 編集者 佐伯晴子  
 発行責任者 南 圭三郎

## 目次

農家さん訪問記 (79) . . . . .	p. 1
住友化学アグログループ紹介 住化グリーン(株) . . . . .	p. 6
食の安全性について考える(31) . . . . .	p. 7
今月のお奨め農薬 . . . . .	p. 8
今月のご相談から . . . . .	p. 9
お役立ちプチ情報 . . . . .	p. 10
農薬登録情報 . . . . .	p. 11
病害虫発生情報(該当なし) . . . . .	p. 14
通販のご紹介(日本エコアグロ(株)) . . . . .	p. 15
トピックス 営業所からこんにちは! . . . . .	p. 16
最近の「お・美味しい!」(今月お休み) . . . . .	p. 17
編集後記 . . . . .	p. 18



アトリ (アトリ科) とウリハダカエデ (カエデ科)  
 富樫 信樹 画

## 農家さん訪問記(79)

### ～ 進んだ農業経営、都市型『農業体験農園』～

今回、東京は23区内の練馬区で農業体験農園「緑と農の体験塾」を経営されている加藤義松さん(58歳)を訪問し、新しい農業経営などについていろいろとお話を伺いました。

練馬区は東京23区の北西に位置し、23区内では農地面積No.1の都内では農業先進地。加藤さんのお住まいも都心から電車で約20分の緑の多い市街地にありました。

電車から降りて見ると、見慣れた街の風景でした。「畑はどこ?」ということで、インターネットで調べた地図を片手に10分ほど歩くと、道の両側に野菜畑が現れ、キャベツやブロッコリー、はくさいなど秋野菜が栽培されていました。「これで加藤さんのお住まいは近い」と思い、さらに歩を進め、やっと体験農園の看板を見つけ「ホッ」としていると、ご本人が声をかけて下さいました。



加藤義松さん

取材当日は雨の気配があったため、お話をお伺いする前に体験農園をご案内いただきました。見た瞬間思わず「きれい!」と声を発してしまったぐらい秋野菜が整然と栽培されていて、どれも病害虫の発生も少なく立派に育っていました。

(取材日10月23日)

## 『農業は人を感動させる』ことができる仕事！

加藤家は300年の歴史があり、ご先祖は遠く江戸幕府の時代に遡ります。1700年代の土地譲渡書も残っているそうです。

その時代から加藤家は長く農業を営んでいましたが、加藤さんご自身は、子供の頃から「家族と出かけたことがなかったから農業以外の仕事がいい」と学校を出た後、会社勤めをされました。そのため、すぐに農業の世界に入った訳ではなく、転職組です。

実は、加藤さんのお父さんも横須賀の料亭で料理人をされ、農業には興味がなかったそうです。終戦後、加藤家に養子に入り料理人の経験を生かし、味の良い品種にこだわった野菜栽培に励まれていました。お父さんの作った野菜はこだわるだけあって、近所の方からも評判で、味がとても良かったそうです。

お母さんが早くに亡くなられ、お姉さんが手伝っていましたが、結婚を期にお父さん一人で作業をするようになりました。目指す目標に向かって忙しく働くお父さんの姿を見て、加藤さんも後を継がれる決心をしました。それは26歳の時でした。

お父さんは料理人だった頃と同じように、農家には珍しく日曜日は農作業を休んでいました。しかし、市場は月曜日から開くため、日曜日は加藤さんが収穫して出荷の準備をしていたそうですが、最盛期には早朝はお父さんも作業を手伝ってくれたそうです。

当初は、ご当地のブランドであるキャベツを1.5ヘクタールの畑で春と秋の年2回栽培する専業農家でした。当時は農家が区内に1000軒以上あり、出荷組合があったので、新宿や神田市場へ出荷して生計を立てていました。

30歳になる頃から、ふと畑の横を通勤する同年代の人たちを見て、「時代に取り残されている感じがするなあ。このままでいいのかなあ」と『人とのかかわり』が少ないことを感じるようになりました。

それから、ご自分の作った野菜を食べる消費者との接点を求めて、庭先販売を拡大し、『消費者とのかかわり』を持つ農業に経営を転換していきました。これがとても楽しかったそうです。

またその頃、学校のPTAから収穫体験の依頼があり、親子で色々な野菜を収穫するイベントを行いました。さといもの収穫時には子供たちとその親はみんな大歓声！その様子を見て、『農業は人を感動させる』ことのできる仕事であると確信したそうです。



楽しそうな作業光景

## 人とのつながりを！『緑と農の体験塾』開園

以後、子供たちとの農業体験交流は恒例化し、それが現在の体験農園の原点になっています。

この感動をより多くの方に農業を通じて体験してもらおうと、そのシステムを考え、友人に相談し二人で練馬区（行政）、JAに働きかけ、現在経営している「農業体験農園」の設立案を平成4年に区に提出しました。この頃、区はクライנגアルテン<sup>\*</sup>に予算をつけていたこともあり、また、少人数で農園を始めるとも拡がりに限りがあるので、練馬区（行政）やJAと一緒にいったほうが拡がり大きいと考えました。しかし、ことはそう簡単には行かなかったようです。

体験農園はよくある市民農園とは違います。農地があれば簡単に出来ると思われそうですが、それは大間違い。ここに至るまでには大変なご苦勞をされています。



趣きのある看板

加藤さんや練馬区の前に大きく立ちはだかったのが「農地法」という法律です。農地法で言う農地とは自ら耕す土地と定義されており、農地を貸して作物を栽培してもらう貸し農園は、「自ら耕作」に該当しないため、相続税の猶予が受けられない農地となり市街化区域内では莫大な相続税がかかります。

練馬区と4年間協議を重ね農地法の問題もクリアし、平成8年4月、努力が実って加藤さんの夢を実現！した、全国で第1号となるカルチャーセンター方式の農業体験農園「緑と農の体験塾」が設立されました。

当時は読売新聞やマスコミに大きく取り上げられ、視察が殺到、2～3年は対応に忙殺されたそうです。

練馬区では体験農園に対して、運営費等の助成を行っています。区側にとっても、管理運営では市民農園に比べ負担が軽減される、農地の保全確保ができる、区民の交流の場にもなる等メリットが多いのです。

練馬区は「緑と農の体験塾」設立の年から一年に一園、体験農園を増やす方針を継続しています。農業白書にも掲載され、「練馬方式」として広まり今では全国に120ヶ所ほどあります。

クラインガルテン\*・・・ドイツ語で「小さな庭」。ドイツの農地賃借制度。「市民農園（区画を借りる）」。

## 的確な指導で、初心者も楽しく農業体験！

それでは、加藤さんが経営する体験農園についてご紹介します。

農園は154区画（一区画30㎡）に区切られ、入園者は加藤さんが設計した栽培スケジュール（年間作付け表）にそって季節の野菜を栽培しています。

野菜の種類は、春は約20種（トマト・きゅうり・なす・ピーマン・いんげん・ルッコラ・ラディッシュなど）、秋は約15種（キャベツ・さといも・ねぎ・人参・チンゲンサイ・大根・カリフラワーなど）です。

入園者がそれぞれ植えたい野菜を植えるといろいろな弊害が発生します。例えば、防除のための農薬の選択が難しくなり、また、区画ごとに施肥がバラバラになり栽培終了後、次の年の農園の土壌整備をするのが難しくなる等です。このあたりが市民農園と違うところです。

緑と農の体験塾平成24年春作付け表

月	野菜	備考
4月	トマト	1区画
5月	きゅうり	1区画
6月	なす	1区画
7月	ピーマン	1区画
8月	いんげん	1区画
9月	ルッコラ	1区画
10月	ラディッシュ	1区画
11月	キャベツ	1区画
12月	さといも	1区画
1月	ねぎ	1区画
2月	人参	1区画
3月	チンゲンサイ	1区画
4月	大根	1区画
5月	カリフラワー	1区画

春の作付け表



きれいに並べられた農具

農園ではいろいろな講座（勉強をする時間）があり、農業未経験者でも1年で栽培の基本を教えてもらえます。「農業は一から教えてもらい、体で覚えて、理屈は後から分かったほうが楽しいですよ」と加藤さん。

農園には講習会場もあり、農機具・野菜の種や苗・農薬・肥料・水・トイレもすべて準備されているのです。なんととっても身体一つで手軽に農業体験が



出来る訳です。市民農園のような時間と覚悟がいらないので人気です。



害虫防除のトラップ

野菜作りのコツで大事なことは、①土作り、②肥料、③道具の使いこなし、④病虫害防除、⑤おいしい品種選びと旬だそうです。この五角形がきれいになるといいものができると教えてくれました。

種苗は全て加藤さんが選びます。種は小袋に分けて、その区画に合う量だけ用意します。小分けする作業も入園者で行いますが、種が缶や大袋に入っていることや値段の高さに驚く方も多いそうです。

「いい種は、おいしくて病気にも強く味があります。ここには、おいしくて安全なものを作りたい人が集まってくるんですよ」と加藤さんは言います。

一番神経を使う大事なことは、④病虫害防除だそうです。防除は入園者が行いますが、病虫害防除や施肥についても加藤さんが農園を巡回して的確に指導してくれますし、収穫時期や管理作業なども随時掲示板やネットで伝えられているので、農業が全くわからなくても心配ご無用。入園される人には至れり尽くせりなのです。

区画の使用料も43,000円/年と低額ですが、加藤さんは十分経営が成り立っているそうです。収入面の他にも体験農園は経営者にとってもメリットがたくさんあります。収穫や作業の労力が軽減されたり、利用者との交流があったりと、楽しいそうです。



お知らせ掲示板

## 農園は「都会のオアシス」

入園する人は区の広報などの募集に応じて抽選で決まります。貸与期間は1年で、5年間継続して借りることが出来ます。95%の方がリピーターで、新規の方は毎年20~30名くらいです。そして16年間で数千人が体験農園を巣立っています。



丁寧に育てられています

手軽に始められるため、市民農園（60~70代がほとんど）と比べて若い世代が多く、ここでは40、50、60代が中心で一部30、70代の方がいます。

入園者には、就農を目指す、自給自足を夢見て田舎暮らしを目指すなど目的を持った方が約1/4ほどいます。実際目的を実現した人もいて、移住した場所の周辺の農家も体験農園での経験を話すと安心するそうです。これも体験農園で基本技術を勉強したことが評価されているからです。

加藤さんは入園者に対してアンケート調査を実施しています。その結果、健康になったが98%、ストレス解消が99%、そのほか身体を動かして家族で美味しい野菜を食べられるという回答が多かったそうです。「旬の野菜は、とれたてが一番栄養価が高い」とのことで、納得の結果ですね。

また、われわれが気になる農薬についてもたくさんの野菜を育てるには必要であると実体験により入園者は理解しているとのことです。

野菜栽培とは別に体験農園を通じて入園者も多くの人とのかかわりができます。収穫祭など農

園の行事は入園者の皆さんが相談しながら企画、運営されるそうです。またお互いに同じ趣味を持つ人は、旅行やゴルフ会をするなど、それぞれグループで交流を深めています。人とのつながりが希薄になっている社会にとって農園はオアシスのような存在かもしれません。

## 多くの人に「農業の楽しさ」を伝えていきたい

加藤さんの農業経営は野菜の専業農家、直接販売、体験農園へと形態は変わりました。

体験農園は徐々に普及が進み、平成14年には東京都農業体験農園主会が設立されました。平成21年にはNPO法人全国農業体験農園協会（農園協会）が設立され、理事長として人とかかわりをベースにした『農業で人を感動させる』というご自身の夢を具現化するため、体験農園の普及に専心されています。会員は約140名おり、開園から運営までのアドバイスをしています。

今後のことについて尋ねてみました。農協にお勤めの息子さん（25歳）に継いでもらいたいそうですが、「農業は栽培も含めて一人前になるまでには10年はかかります。早くしないと。でも、みなさんに農業を楽しんでもらえれば、それでうれしいです」と加藤さん。

お話を伺っていると体験農園に集ういろいろな人とかかわりを持つことで、次の新しい農業形態を創造されるものと感じました。練馬区で生まれた『農業体験農園』、全国に広まってほしいですね。

## おわりに

練馬と言えばだいこん。駅を降りたら一面のだいこん畑を想像していましたが、この取材で練馬はキャベツのブランド品を生産するところ（生産量は都内No.1）と初めて知りました。

東京23区内でどんな農業をされているのか興味津々でしたが、加藤さんが取材中に言われた“消費者を育てる”という言葉が印象に残っています。

農家さんから見て消費者は川下、われわれ農薬メーカーから見て消費者である農家さんは川上。お互いに農産物（製品）という財産を守るため、作るものと使うものがより密接にお互いを知る活動を知恵を絞って継続して行う草の根的活動の重要性を今回の取材で確認することができました。

取材に同行した古津は、早速、近所（立川市）にある体験農園に申し込みをしました。来年3月から奥さんと二人で野菜づくりをするのを今から楽しみにしています。

自分が住んでいる新興住宅地の近くにも加藤さんが経営しているような農業体験農園が出来ないものかと思いながら、車窓から「畑が見えない都心」へと戻りました。（黒田・阿部）



住宅街の「オアシス」



住化アググループ紹介

住化グリーン株式会社

農林水産省登録 第23032号

芝用  
除草剤

# ロンセイバー®

シバタイト 40  
がパワーアップ  
して帰ってきま  
した。

この度、住化グリーン株式会社から芝用除草剤として

**ロンセイバー**(有効成分イマゾスルフロン 75%)が新発売されました!!!

農林水産省登録  
第23032号

枯らす! 叩く!  
2つの効果で鋭く抑える!

茎葉処理効果

土壌処理効果

芝用除草剤  
**ロンセイバー®**

発生前の雑草にも  
効果があります

土壌処理・試験方法  
0/29 多めに土壌を投入しロンセイバーを撒き  
7/14 撒き15日後に雑草の発生を調査  
9/10 散布後の雑草の発生を調査

タンポポ 雑草発生 0/29イイ-0.1g 0/29イイ-0.2g 撒き後  
クイズナグサ 雑草発生 0/29イイ-0.1g 0/29イイ-0.2g 撒き後

住化グリーン株式会社

## 特長

### 2つの処理効果

雑草の茎・葉から薬剤が吸収される茎葉処理効果と  
雑草の根から薬剤が吸収される土壌処理効果の2つの効果により  
雑草を防除します。

### ヒメクグ・オランダミミナグサに優れた効果

防除しにくいヒメクグ・オランダミミナグサに防除効力を発揮します。



ヒメクグ



オランダミミナグサ

### 西洋芝のベントグラスに対して影響が少ない

ロンセイバーは日本芝登録のみですが万が一ベントグラスに  
薬剤がドリフトした場合でも、薬害の影響が出にくくなっています。

## 適用雑草と使用方法

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量		本剤の 使用回数	使用方法	イマゾスルフロンを 含む農薬の総使用回数
			薬量	希釈水量			
日本芝	一年生広葉雑草	春夏期雑草発生前	0.1~0.2 g/m <sup>2</sup>	200~300 ml/m <sup>2</sup>	2回以内	雑草茎葉散布 兼 全面土壌散布	3回以内
	多年生広葉雑草	雑草発生初期					
	ヒメクグ	春夏期雑草発生初期					

## 注意

日本芝とはコウライシバ・ヒメコウライシバ・ノシバが  
対象となり、西洋芝には使用できません。



# 住化グリーン株式会社

東京都中央区八丁堀4丁目5番4号

03-3523-8070

## 食の安全性について考える(31)

### 病虫害、雑草の害(品質)

農薬を取り扱うにあたり、大きな3つの安全性が問われることになる。

第1は、農薬の取扱者すなわち農薬の製造、散布作業などに従事しているものが被害にあう場合。第2に、農薬が作物に残留し、それが摂取されて人体に影響を及ぼす場合。第3に、農薬が自然環境や生態系に及ぼす影響などについてである。特に、近年は環境運動の高まりとともに農薬への関心も一段と強まっている。それらのことを踏まえ、農薬の安全性について、わかりやすく解説した農薬工業会編「なるほど! なっとく! 農薬Q&A」をしばらく掲載したい。(古津)



挿絵：加藤さん

#### Q 病虫害や雑草の害を受けると、農作物の品質にどのような影響があるのでしょうか?

**A 作物が病虫害に侵されると、収量が減少することは当然として、その被害の痕跡などが残って見栄えが悪くなったり、不揃いな形になったり、食味が落ちたりするなど品質が低下します。加えて、流通には出荷段階の厳しい品質基準があるため、生産物として出荷できる歩留まりが悪くなります。また、雑草を放置すると、その種が混じって穀物の等級が下がったりするなど、経済的な影響が生じます。しかし現実には、産地で適切な防除を行うため、見栄えの悪い、いわゆる「規格外品」が食卓に届くことはなく、そのような害を消費者が実感することはほとんどありません。**

#### ○イネのあらゆる部分を害するいもち病

病虫害や雑草は、収量減、品質の低下を招きます。たとえばイネの病気のなかで、もっとも被害の大きいのはいもち病です。この病気は糸状菌(かび)が原因で、イネの根以外のあらゆる部分を害します。いもち病に感染すると、葉や茎に円形や楕円形の灰緑色、白色、褐色などの斑点ができて枯れたり折れたりします。ついで、穂に感染すると褐色や黒褐色、あるいは白色になり穂に実が入らなくなります。葉いもちにしても穂いもちにしても収量が減り、また穂の生育も妨げられますから、たとえ実っても品質は低下します。

イネに大きい被害を与える害虫はウンカ類、ヨコバイ類やカメムシ類です。ウンカ類、ヨコバイ類は葉や茎から汁液を吸い、ひどくなると葉が枯れたりイネが倒れたりします。ウンカ類、ヨコバイ類のなかには植物ウイルスを媒介して、イネに穂や実がつかなくなることがあり恐れられています。また、カメムシ類は穂から汁液を吸い、結果として斑点米となり米の品質を著しく低下させます。

#### ○害虫が腐敗の原因にも

野菜や果物では、害虫にかじられたり汁を吸われたりすると、その傷だけではなく、その部分から腐敗が始まることがあります。果実の中に産みつけられた卵から孵化した幼虫が、果肉を食い荒らすこともあり、品質低下の要因になります。

#### ○雑草の発生を放置すると

雑草と作物は栄養や水、太陽の光を競い合います。雑草に光や栄養などを奪われれば生育が妨げられ貧弱な収穫物しか得られません。また穀物のように収穫物に雑草の種が混じれば、等級が下がり値段も下がるデメリットがあり品質低下に繋がります。穀物や豆類などは、品質が低下しても低い価格や加工原料としてなら出荷できる場合もありますが収入減は否めません。

かたや果物や野菜では、病虫害の害を受けたものは、見栄えが悪く、また、保存性が低下するため商品として要求される条件を満足しにくくなります。

#### 【参考文献】

- \*大串龍一『病虫害・雑草防除の基礎』2000、農文協
- \*科学技術教育協会『豊かな食生活・農薬の役割』1995
- \*伊藤操子『雑草学総論』1993、養賢堂

[目次へ戻る](#)

## 今月のお奨め農薬

# 土壤伝染性病害 リゾクトニア属菌による苗立枯病防除には リゾレックス水和剤・粉剤

リゾクトニア ソラニ (*Rhizoctonia solani*) は 260 種以上の多くの植物に病気を引き起こす多犯性の土壤伝染性病原菌です。土壤中では菌核および植物残渣中の菌糸の状態でも生存し、これが感染源になります。感染源から菌糸が土壤中を生育伸長し、発芽後間もない植物の苗の地下部や地際部の柔組織を犯して枯死させます。地上部の茎葉が感染して発病することもあります(テンサイ葉腐病など)。属名の“リゾクトニア”はギリシャ語で“根を殺す”という意味です。

リゾクトニア病とはリゾクトニア ソラニによって起こる作物の病気の総称で、土壤伝染で起こるリゾクトニア病には野菜類や花き類の苗立枯病<sup>\*)</sup>、キャベツの株腐病、レタスのすそ枯病、ばれいしよの黒あざ病、てんさいの根腐病などがあります。

<sup>\*)</sup> 野菜類や花き類の苗立枯病は主にリゾクトニア属菌とピシウム属菌が原因で起こり、防除薬剤は異なります。一般的に乾燥状態ではリゾクトニア属菌、湿潤条件ではピシウム属菌の被害が大きいです。リゾクトニア属菌による苗立枯病はウリ科、ナス科、セリ科、アオイ科、ユリ科などの各種作物で発生します。



リゾレックス水和剤・粉剤は苗立枯病をはじめとした各種リゾクトニア病、また白絹病(病原菌: コルティシウム属菌)、雪腐褐色小粒菌核病・雪腐黒色小粒菌核病(病原菌: ティフラ属菌)などに卓効があります。

### リゾレックス水和剤・粉剤の特長は以下の通りです。

1. 病原菌の菌糸に直接に作用し、本剤を処理した菌糸細胞は内容物が漏出して死滅します。また、越冬菌核に対する殺菌核力があり、次シーズンの発病を抑制します。
2. 土壤吸着力が強く、流亡しにくいので、土壤処理(混和、灌注)では 30~45 日間の残効があります。灌注処理の場合、処理した薬剤のほとんどが表層 1~3 cm にとどまります。
3. 太陽光に比較的安定であり、土壤の条件(土質、pH、施肥)による効果変動が少なく、安定した効果を発揮します。
4. 一定期間が経過すると土壤中の微生物などにより分解されて、環境中に残留する心配のない環境にやさしい薬剤です。

なお、リゾレックス水和剤・粉剤は野菜類の苗立枯病防除ではリゾクトニア属菌による苗立枯病には有効ですが、他の病原菌による立枯病には効果が劣ります。他の病原菌による苗立枯病の混発が予想される場合には、他の有効な薬剤と組み合わせて使用してください。

注) リゾレックス水和剤とリゾレックス粉剤は適用病害、使用法が異なります。製品ラベルをご確認の上適正にご使用ください。

(鳥取)

[目次へ戻る](#)



今月のご相談から

## 果樹栽培では、これからの冬期防除が重要です！

**Q1：** 果樹の穿孔性害虫（カミキリムシ類、クイムシ類、コスカシバ等）の休眠期防除剤の使い方について教えてください。

**A1：** 弊社剤の**ガットキラー乳剤(MEP…15%)**についてご紹介します。本剤の所定濃度の希釈液を「もも、おうとう、ぶどう、ネクタリン、小粒核果類（うめ、すもも、あんず）」の**休眠期（落葉後～萌芽前）**に**樹幹部や主枝に散布**します。

**【ガットキラー乳剤による防除ポイント】**

① コスカシバ（もも、おうとう、ネクタリン、うめ、すもも、あんず）  
幼虫の食入が終わった時期（落葉後～萌芽前）に、本剤を樹幹部の加害部分に十分散布して下さい。予め虫糞、粗皮を取り除いてから散布するとより効果的です。

② ブドウトラカミキリ（ぶどう）

若齢幼虫が表皮部にいる秋期（落葉後）及び翌春の幼虫の発育直前（萌芽前）に本剤を樹幹部及び主枝に散布するのが有効です。

③ クイムシ類（うめ、すもも、あんず）

老木や樹勢の弱った枝幹に食入するので、萌芽前に本剤を散布して食入を防止して下さい。

④ 浸透力の強い展着剤（サントクテン 80 等）を加用するとより効果的です。

**【主な注意事項】**

① 萌芽後は薬害のおそれがあるので、散布しないで下さい。

② あぶらな科作物をはじめ、茎葉の生育中の作物には**薬害**を生じるので、付近にある場合は注意して散布して下さい。

③ 自動車、壁などの塗装面、大理石、御影石に散布液がかかると**変色**するおそれがあるので、散布液がかからないように注意して下さい。

（注）穿孔性害虫の生態等については i - 農力だより (2011年10月31日) No.82 「今月のお奨め農薬」、ガットキラー乳剤の登録内容の詳細は、住友化学 i - 農力サイトの「製品情報」をご参照下さい。→<http://www.i-nouryoku.com/>



**Q2：** 毎年、カイガラムシやハダニ等の害虫の被害で困っています。この対策としては、冬の間の対策が重要なのですが、どんな点に注意したら良いですか？

**A2：** 来年の果樹害虫の発生を少なくするためには、冬期のうちに園内の管理と害虫の防除を行うことが重要です。

**虫害対策のポイント**

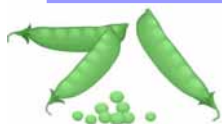
① 冬期防除の対象害虫としては、カイガラムシ類やハダニ類があります。

ハダニ類は果樹園内の落葉の下や雑草で越冬しますので、落葉を集めて園外に持ち出して土中深く埋めるか、ロータリー耕により土中にすき込んだりして除草することが重要です。さらに、カイガラムシ類、ハダニ類対策では、主な越冬部位である樹幹などの粗皮削りを行ったうえで、**マシン油乳剤 (95.0%)** を散布して下さい。本剤は虫体を油で包むことによって窒息死させたり、気門、皮ふなどから体内に侵入して殺虫効果を発揮するものと考えられています。

② マシン油乳剤 (95.0%) の散布に当たっては、ラベルの記載事項を良く読んでお使い下さい。

(小川)

[目次へ戻る](#)



## お役立ちプチ情報

### シリーズ「どこが違う」(その8)

#### 同じ作物なのに別の農薬登録作物になる？

今回も前回と同様に似て非なる農薬登録作物を紹介します。

##### ・豆類(種実)と豆類(未成熟)の違い

「豆類(種実)」と「豆類(未成熟)」とはよく似ていますが、農薬登録上異なる作物名になります。

「豆類(種実)」は大分類の作物名で、成熟した種子を収穫するものであり、10種類の豆類が含まれています。

これに対し、「豆類(未成熟)」は実えんどう(グリーンピース)のように未成熟な種子を収穫する場合やさやえんどうのように莢付のまま収穫し、食用に供する場合で、9種類の豆類が含まれています。農薬登録上、「豆類(未成熟)」は大分類では「野菜類」に含まれています。従って、「野菜類」の登録を持っている農薬は「豆類(未成熟)」に属する作物で使用できますが、「豆類(種実)」の登録では「豆類(未成熟)」に属する作物で使用できません。

豆類(種実)と豆類(未成熟)の関係		
大分類	中分類	作物名
豆類(種実)		だいず、いんげんまめ等
野菜類	豆類(未成熟)	えだまめ、さやいんげん等

豆類(種実)－豆類(未成熟)対照表		
豆類(種実)	豆類(未成熟)	豆類(未成熟)の別名
だいず	えだまめ	
いんげんまめ	さやいんげん	ヒラザヤインゲン等
えんどうまめ	さやえんどう	きぬさやえんどう等
	実えんどう	グリーンピース等
ささげ	未成熟ささげ	十六ささげ等
そらまめ	未成熟そらまめ	
なたまめ	未成熟なたまめ	
ふじまめ	未成熟ふじまめ	未成熟ツルマメ等
あずき	――	
べにばないんげん	――	
らっかせい	――	
――	未成熟しかくまめ	ウリズン、トウサイ

(山脇)

[目次へ戻る](#)

**農薬登録情報** 10月24日・11月7日の主な新規登録・適用拡大の内容です

**新規登録 平成24年11月7日登録**
**〔除草剤〕ゼータファイヤ1キロ粒剤** 農林水産省登録 第23154号


作物名	適用雑草名	使用時期	適用 土壌	使用量	本剤の 使用回数	使用 方法	適用地帯
移植水稻	水田一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ (北海道を除く) ヘラオモダカ (北海道、東北) ヒルムシロ セリ (北海道、東北を除く)	移植後5日～ 13葉期 ただし、 移植後30日 まで	砂壤土 ～ 埴土	1kg /10a	1回	湛水 散布	全域(北陸を 除く)の普通 期及び早期 栽培地帯
			壤土 ～ 埴土				北陸

プロピリスルフロンを 含む農薬の総使用回数	プロモブチドを 含む農薬の総使用回数
2回以内	2回以内

**〔除草剤〕ゼータファイヤジャンボ** 農林水産省登録 第23153号

作物名	適用雑草名	使用時期	適用 土壌	使用量	本剤の 使用回数	使用 方法	適用地帯
移植水稻	水田一年生雑草 及び マツバイ (北陸、九州を除く) ホタルイ ヘラオモダカ (北海道、東北) ミズガヤツリ (北海道を除く) ウリカワ ヒルムシロ セリ (北海道、東北を除く)	移植後5日～ 13葉期 ただし、 移植後30日 まで	砂壤土 ～ 埴土	小包装 (パック) 10個 (400g) /10a	1回	水田に 小包装 (パック) のまま 投げ入 れる。	全域(北陸を除 く)の普通期及 び早期栽培地帯
			壤土 ～ 埴土				北陸

プロピリスルフロンを 含む農薬の総使用回数	プロモブチドを 含む農薬の総使用回数
2回以内	2回以内





〔除草剤〕 **ゼータファイフロアブル** 農林水産省登録 第 2 3 1 5 2 号

作物名	適用雑草名	使用時期	適用 土壌	使用量	本剤の 使用回数	使用 方法	適用地帯
移植水稻	水田一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ (北海道を除く) ヘラオモダカ (北海道、東北) ヒルムシロ セリ (北海道、東北を除く)	移植後 5 日 ~ ル <sup>1</sup> I 3 葉期 ただし、 移植後 30 日 まで	砂壤土 ~ 埴土	500m /10a	1 回	原液 湛水 散布	全域の普 通期及び 早期栽培 地帯



プロピリスルフロンを 含む農薬の総使用回数	プロモブチドを 含む農薬の総使用回数
2 回以内	2 回以内

〔除草剤〕 **ブルゼータ 1 キロ粒剤** 農林水産省登録 第 2 3 1 5 7 号

作物名	適用雑草名	使用時期	適用 土壌	使用量	本剤の 使用回数	使用 方法	適用地帯
移植水稻	水田一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ (北海道を除く) ヘラオモダカ (北海道、東北) ヒルムシロ セリ (北海道、東北を除く)	移植後 5 日 ~ ル <sup>1</sup> I 3 葉期 ただし、 移植後 30 日 まで	砂壤土 ~ 埴土	1kg /10a	1 回	湛水 散布	全域 (近畿・ 中国・四国を 除く) の普通 期及び早期 栽培地帯
	オモダカ (九州を除く) クログワイ (北海道、九州を除く) コウキヤガラ (関東・東山・東海、近 畿・中国・四国、九州)						近畿・中国・ 四国の普通 期栽培地帯

プロピリスルフロンを 含む農薬の総使用回数	ベンゾビシクロンを 含む農薬の総使用回数
2 回以内	2 回以内

〔除草剤〕 **ブルゼータジャンボ** 農林水産省登録 第23159号

作物名	適用雑草名	使用時期	適用 土壌	使用量	本剤の 使用回数	使用 方法	適用地帯
移植水稲	水田一年生雑草 及び マツバイ (北陸を除く) ホタルイ ヘラオモダカ (北海道、東北) ミズガヤツリ (北海道を除く) ウリカワ ヒルムシロ セリ (関東・東山・東海、近 畿・中国・四国、九州)	移植後5日～ ルI3葉期 ただし、 移植後30日 まで	砂壤土 ～ 埴土	小包装 (1ℓ <sup>1</sup> ツク) 10個 (200g) /10a	1回	水田に 小包装 (1ℓ <sup>1</sup> ツク) のまま 投げ入 れる。	全域(北海道を除く)の普通期及び 早期栽培地帯
			壤土 ～ 埴土				北海道

プロピリスルフロンを 含む農薬の総使用回数	ベンゾピシクロンを 含む農薬の総使用回数
2回以内	2回以内

〔除草剤〕 **ブルゼータフロアブル** 農林水産省登録 第23155号

作物名	適用雑草名	使用時期	適用 土壌	使用量	本剤の 使用回数	使用 方法	適用地帯
移植水稲	水田一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ (北海道を除く) ヘラオモダカ (北海道、東北) ヒルムシロ セリ (北海道、東北を除く) シズイ (東北) オモダカ (九州を除く) クログワイ (北海道、九州を除く) コウキヤガラ (関東・東山・東海、 九州)	移植後5日～ ルI3葉期 ただし、 移植後30日 まで	砂壤土 ～ 埴土	500m /10a	1回	原液 湛水 散布	全域の普 通期及び 早期栽培 地帯

プロピリスルフロンを 含む農薬の総使用回数	ベンゾピシクロンを 含む農薬の総使用回数
2回以内	2回以内



## 適用拡大

種類	薬剤名	変更点	作物	病虫害名 適用雑草名	使用量ほか	
殺虫 殺菌 剤	スタウトダントツ 箱粒剤	病害追加	稲 (箱育苗)	内穎褐変病	は種時(覆土前)～ 移植当日	1 回 育苗箱の上から均一 に散布する。
					は種前	1 回 育苗箱の床土又は 覆土に均一に混和 する。
除草 剤	ゼータワン ジャンボ	適用雑草名 変更 地域追加に ともなう	移植水稻	コウキヤガラ(関東・ 東山・東海、九州) コウキヤガラ(関 東・東山・東海、近 畿・中国・四国、九 州) 「近畿・中国・四国」 追加	移植後 5 日～ ルイ 3 葉期ただし、 移植後 30 日まで 砂壤土～埴土 小包装(パック)10 個 (400g) / 10a	1 回 水田に小包装(パック) のまま投げ入れる。 全域の普通期及び 早期栽培地帯
	ゼータワン フロアブル	適用雑草名 変更 地域追加に ともなう	移植水稻	コウキヤガラ(東北、 関東・東山・東海、 九州) コウキヤガラ(北 海道、北陸を除く) 「近畿・中国・四国」 追加	移植後 5 日～ ルイ 3 葉期ただし、 移植後 30 日まで 砂壤土～埴土 500m / 10a	2 回以内 原液湛水散布 全域の普通期及び 早期栽培地帯
	トニチ S1 キロ 粒剤	使用方法 追加	直播水稻	稲 1 葉期～ルイ 2.5 葉期 ただし、収穫 90 日前まで 砂壤土～埴土 1kg / 10a	1 回 湛水散布 湛水散布又は無人 ヘリコプターによる散布 全域	
	メガゼータ フロアブル	適用雑草名 変更 地域追加に ともなう 使用方法 追加	移植水稻	オモダカ(九州を除 く) オモダカ 「九州」追加 クログワイ(北陸、近 畿・中国・四国) クログワイ(北海 道を除く) 「東北」「関東・東 山・東海」「九州」追加	移植後 5 日～ ルイ 3 葉期ただし、 移植後 30 日まで 砂壤土～埴土 500m / 10a	1 回 原液湛水散布 原液湛水散布、水 口施用又は無人ヘリ コプターによる滴下 全域の普通期及び 早期栽培地帯

(阿部)

[目次へ戻る](#)

## 病虫害発生情報

11 / 9 ~ 15 ( J P P 発表による )

当期間の警報、注意報、特殊報の発表はありませんでした

(小川)

[目次へ戻る](#)



住化アグリグループから通販のご紹介

日本エコアグリ株式会社

## 北の大地から、優しい味覚！

通販サイト【Web エコアグリ】からのお知らせ



「ゆりね」の故郷と羊蹄山

今回ご紹介するのは、北海道・羊蹄（ようてい）の「ゆりね」です。

漢字では「百合根」と書きますが、食べる部分は地中に育った＜鱗茎＞になります。現在流通している物は食用として長年改良が行われた品種ですが、そのルーツは明治期にさかのぼります。

一般に、北海道産の「ゆりね」は9月～10月にかけて収穫が行われますが、収穫のあと少し時間を置く方が、甘みが増し風味が優しくなるため、ちょうどこの時期から出回る「ゆりね」は、料亭や割烹を中心に引き合いが急増します。

北海道で栽培される「ゆりね」は全国の90%以上を占め、特に羊蹄産の物は純白で品質が良く、特有の食感と香り・甘みは格別です。栄養価も高いといわれ、風邪をひきやすくなるこれからの季節、とても重宝する逸品です。



肉厚で美味です（品種：白銀）



今回はJA ようてい様とのコラボにより、この最上級の「ゆりね」を【期間限定】でご提供いたします。お求めやすい1kg入りとご贈答に最適な2kg入りの2種類をご用意いたしました。何れも、化粧箱でのお届けとなります。このチャンスに是非ともご用命下さい！

**ご注文はこちらから・・・**

<http://item.rakuten.co.jp/nihon-ecoagro/10000056/> (1kg)

<http://item.rakuten.co.jp/nihon-ecoagro/10000057/> (2kg)

(何れも、ご注文からお届けまでお時間をいただく場合もあります)

「ゆりね」に関する簡単レシピは [こちらから](#)！！



その他にも各地の魅力的な商品を多数出品しております。どうぞ、ご利用下さい！！

**通販サイト「Web エコアグリ」へようこそ！**（[ご来店はこちらをクリック](#)）

お問い合わせ：東京都中央区八丁堀 4-5-4 日本エコアグリ(株) 通販担当 電話 03-3523-8280

**量販店・業務用向「ゆりね」のご用命も承っております。**

また、弊社通販への出品をご検討中の皆様、お気軽にご相談下さい！

[目次へ戻る](#)

★トピックス★  
営業所からこんにちは！

今年も参戦！

## 第二回仙台リレーマラソンレポート



仙台リレーマラソンは、震災復興に向け、「人と人との絆をつなぐ」という意味をこめて、昨年から開始されたスポーツイベントです。今年は2回目で、参加チームが全部で 353、総勢約 3,500 名と、昨年以上の盛会となりました。

競技は、4人～15 人でチームを作り、仙台市陸上競技場を中心とする宮城野原公園総合運動場内の特設コース1周 1.4 キロをたすきのリレーで走り、制限時間の5時間以内に 42.195 キロを完走するものです。また、小学生・中学生・ファミリーを対象にした 10 キロのコースもあります。メンバーは全員、最低でも1周は走らなくてはなりません、各自が何周走るかや、走る順序は自由です。チームのカテゴリーは、男子、女子、男女混合、職場対抗、マスターズ。総合・カテゴリーごとにタイムで表彰されるほか、大会を仮装で盛り上げたチームに贈られる「ベストパフォーマンス賞」も用意されており、様々な楽しみ方ができる自由で楽しい大会です。

昨年の第1回大会では、仙台営業所を中心としたメンバーが「住友化学忍(しのび)組」として参加し、見事「仮装賞」を受賞しました。果たして、今年の結果やいかに？

仙台リレーマラソン開催日の 11 月 3 日は、昨日までの小雨交じりの曇天とは一変し、爽やかな秋晴れに恵まれました。風が強いのが難点でしたが、気温も低めで湿度も低く、絶好のランニング日和でした。我々がチームは今年も、「住友化学忍組」のチーム名でエントリーしました。昨年はチーム名の通り、全員が忍び装束で身を固め、弊社水稲用除草剤「忍」ののぼりを持って激走して、見事「仮装賞」を受賞しました（詳しくは住友化学 i-農力だより No.83(2011 年 11 月 30 日)をご覧ください)。今年もタイムは気にせず、「仮装賞」改め「ベストパフォーマンス賞」だけを狙い、昨年以上に凝った仮装を目指して作戦を練りました。

今年の参加者は、仙台営業所の今泉、中村、飯塚、五十嵐、小池、来田、本社の齊藤と木村です。ここに、来田家から娘さんがチームに加わってくれました。各々の力に合わせて、5周を3回に分けて走る者が2名、2周×2回が3名、1周×2回が4名で、合計 30 周を走ります。応援には仙台営業所の畠山、萬、参加者の家族の皆さんが加わってにぎやかです。

さて、気になる今年の仮装ですが、全員がお揃いの金色のスーツを身にまとい、なんと、Vサインをかたどった大きな被り物を着けて走ります。実はこれ、弊社の新規水稲用除草剤「メガゼータ」のシンボルキャラクターなのです。今年も、戦隊ヒーローや動物の着ぐるみ、アニメキャラなど、それぞれ趣向を凝らした仮装チームが参戦していますが、こんな大きなものを被っているチームは他になく、どんなに混雑した中でもVサインの指がそびえ立ち、我々が忍組は目立ちまくっています。

さて、午前9時になり、いよいよスタートの瞬間です。出場者みんなでカウントダウンし、熱気に包まれます。ゼロ！の声と共に各チームがスタート！タイムで上位を狙うチームが、短距離走のようなすごいスピードで飛び出し、猛然とダッシュします。我々が第一走者の今泉も、負けじとスパート！被り物の空気抵抗にも負けずがんばります。

とは言え、この被り物、レポーターも被ってみました、何しろかさ高いので、首に負担がかかります。また、走ると見た目以上に空気抵抗が強い上、今日はあいにくの強風です。特にスタジアムを出た瞬間、競技場内の風とは比べ物にならない強風にあおられ、油断すると首を痛めそうになります。その上、服装も決してマラソン向きではありません。連続出場のメンバーが「やっぱり忍び装束は実用的だな」と一言。我々がチームは昨年以上に体を張っています。



メガゼータの被り物。ランナー用と次走者用の2つを準備。





住友化学忍組のメンバー。たすきを繫いで、42.195キロを完走しました。

それでも、誰一人音を上げることなく、次々に完走してたすきを繫いでいきます。メガゼータのキャラクターに更に近づけようと、顔を金色に塗ったり、マスクを被ったりと、挑戦が続きます。被り物の後ろには、商品名の「メガゼータ」のロゴが大きく入っていますので、他のチームや観戦者から、「メガゼータ頑張れ！」の声援をもらいます。コースの途中で女子学生とハイタッチをしたり、被り物をして出番を待っていると記念撮影をせがまれたりと、昨年同様の人気ぶりです。でも、掛け声には「チョキ頑張ってー」というものも多く、「チョキと違う、Vサインだ！」と言いたいのをぐっとこらえて笑顔で応えます。

ゴールする前に「ベストパフォーマンス賞」の発表があり、残念ながら受賞は逃しましたが、そんなことは気にせず、最後は全員で走ってゴールに飛び込み、無事完走しました。記録は3時間48分19秒、総合順位は313チーム中289位、エントリーした職場対抗では116チーム中113位でした。普通に走っているチームのほうが多い中、大きな被り物のハンデがあった割には立派な記録で、大満足です。何よりも、みんなが一丸となって、楽しく完走できたのが一番の収穫でした。

仙台営業所は、来年もリレーマラソンに参加します。今度はどんなパフォーマンスになるのでしょうか。今から楽しみです。(南)



完走後の記念撮影。みんながんばりました。

## 最近の「お・・美味しい!!」

今月の「最近の「お・・美味しい!!」は都合によりお休みします。(佐伯)



[目次へ戻る](#)



## ～ 編集後記 ～



私が幼少の頃住んでいた町（千葉県）には、ねぎや人参畑がたくさんありました。小学校への通学は、畑を横に見ながら探検をしつつ、寄り道をしながら楽しく通っていました。

毎日見ている畑でも、四季によって変化するのでたくさんの発見がありました。

春にはねぎに花が咲き、“ねぎぼうず”が出てきます。「大きなたんぼぼだ」と今思えばおかしな発想をしていました。

収穫の頃になると、形が悪く出荷できないものが集められた“人参の山”ができます。帰り道、ランドセルを背負いながら、農家さんに「これもらっていいの？」と聞いては、なぜかみんな、きれいな形のものではなく、誰が一番おもしろい形を探せるかと、一生懸命探していました。人の足のように二つに分かれた形が大人気でした。

小さな手いっぱいには人参の葉っぱを持ち、引きずりながら「はい、お土産」とどこか自慢げに家に持って帰ったのを思い出します。

このような体験は今では貴重なのかもしれません。なつかしい場所も今では駅前再開発で大きなマンションが建設中です。

今回の体験農園訪問は、子供の頃にタイムスリップさせてくれた農家さん訪問になりました。体験農園で子供たちにも五感をいっぱい使って、たくさんの体験をしてほしいです。



(阿部)



私の自宅は伊賀の里（南伊賀）にある。伊賀は山に囲まれた盆地で、風光明媚、水稻や野菜、果樹など農業も盛んな地域で、かつては忍者の里でもあった。市内には百地三大夫の屋敷も残っている。しかし今は大阪圏内からの転入者が8割を超える新興住宅地の街である。つまり農業とは縁が薄い住民がほとんどである。この地に移ったところ近所では庭に野菜などを植えている方が多かったが、年数が経過するにつれその数も減ってきた。市民農園も複数箇所あるものの栽培に飽きたのか雑草が繁茂するところが散見されるようになってきている。たぶん長続きしないのは畑を借りている人が単独で栽培をしており、同じ場所で同じ作業をしている人との接触が断片的で継続性や発展性がないからだろう。

今回訪問した体験農園は人との繋がりを大切に入園者が組織だって活動しているためリーダーが絶えないのだと思う。またその活動を後押しするようにコミュニケーションが出来る場所(設備)や機会(栽培講習)があり、美味しい野菜を自分で作るという共通課題に向かって同じ体験をするから話も弾み、また競争心も芽生え家庭園芸のモチベーションも維持継続すると思う。

私が住んでいる新興住宅地では町内会の維持が難しくなるくらい人との繋がりが希薄になっている。加藤さんが経営するような体験農園を住宅地内に作ってもらおうと人との繋がりで保たれている地域社会がもっとよくなるのではと希望をいただいている。忍術は教えてもらえなくても周囲には先生になる農家さんが数多いのだから。

(黒田)

次月号の - 農力だよりは  
12月28日(金)の発行予定です。  
どうぞお楽しみに！！

[目次へ戻る](#)